

食育だより

平成22年7月第1号
栃木市教育委員会
学校教育課

3月29日に栃木市、大平町、藤岡町、都賀町が合併して、人口約14万人の新栃木市が誕生し、3か月が経ちました。

現在、学校給食については、それぞれの地区の実情に合わせて実施していますが、ここでは、全市すべての保護者を対象にお知らせしたいことを中心として掲載していきます。

★栃木市の調理場紹介

1～10. 栃木地区調理場

調理場名、配給校は下記のとおり。
配食数:7,079食
年間予定回数:191回 パン週2回、米飯週3回

- 1 地域農産物を活用した学校給食を実施しています。
・姫きゅうり、にら、宮ねぎなどの野菜や牛肉、豚肉、米、みそなどを使用した「ふるさとメニュー」の提供
・寺尾や大宮・国府では、地元の生産者から提供された食材の使用。
・寺尾地区では毎年、生産者との交流給食を実施。



交流給食

- 2 千塚小学校では、家庭用電気炊飯器を活用した炊きたてのおいしいごはんを月2回程度提供しています。

- 3 4調理場の生ごみ処理機によりできた堆肥を学校農園等に活用しています。
また、学校農園で収穫した野菜は学校給食で提供しています。

No	調理場名	配給校名	配給数
1	栃木中央小学校	栃木中央小	食559
2	栃木第三小学校 給食共同調理場	栃木第三小 栃木東中	866
3	栃木第四小学校 給食共同調理場	栃木第四小 栃木南中	567
4	栃木第五小学校 給食共同調理場	栃木第五小 栃木西中	1,192
5	南小学校 給食共同調理場	南小 大宮南小	458
6	大宮北小学校 給食共同調理場	大宮北小 国府南小	992
7	吹上小学校 給食共同調理場	吹上小 吹上中	683
8	千塚小学校 給食共同調理場	千塚小 皆川城東小 皆川中	586
9	寺尾中央小学校 給食共同調理場	寺尾中央小 寺尾南小 寺尾中	267
10	国府北小学校 給食共同調理場	国府北小 東陽中	909

配食数はすべてH22.5.1現在

栃木地区の栃木中央小は単独校方式で、その他20校は、9か所の親子方式による共同調理場で調理しています。
大平地区6校、藤岡地区6校、都賀地区4校は、センター方式による共同調理場で調理しています。
学校では、安心安全な食材を使用した給食を中心に、食育を推進しています。

ふるさとメニュー



姫きゅうり・みそ



千塚小ランチルーム

12. 藤岡学校給食センター

配給校: 部屋小、藤岡小、赤麻小、三鴨小、
藤岡第一中、藤岡第二中
配給数: 1,366食
年間予定回数: 195回 パン週2日、米飯週3日

- 1 地域農産物を活用した学校給食を実施しています。
・米、にら、大豆、干しいたけ、水菜は通年使用
・さといも、キャベツ、ねぎ、いちご等旬にあわせて使用

献立について
地区の実情に合わせ、地区ごとに下記に配慮した献立を作成しています。
・季節感のある食材を使用する
・安全で安心な食材を使用する
・子供たちの健康を考える
・地産地消を推進するため、地場産物を活用する
・郷土食、行事食を取り入れる



- 夏休みには、調理員研修会や給食主任・栄養教諭等研修会を予定しています。
- 今後の学校給食運営について協議していただくため、各地区代表の学校長、PTA会長等による栃木市学校給食共同調理場運営協議会を7月23日に開催する予定です。

13. 都賀学校給食センター

配給校: 合戦場小、家中小、赤津小、都賀中
配給数: 1,189食
年間予定回数: 195回 パン週1回、米飯週4回

- 1 地域農産物を活用した学校給食を実施しています。
・米、にら、みそ等は通年使用
・生産者、JA、青果商組合の連携による供給体制
- 2 家庭用電気炊飯器を活用した炊きたてのおいしいごはんを週4回提供しています。
- 3 食物アレルギー対応を実施しています。
- 4 都賀食育プランと学校の食に関する指導計画を連携させた食育の推進をしています。
・食育ソング、食育カルタの実施 ・教育ファームの実践



食育ソングを使って



人参収穫



人参クッキー作り



赤津小

11. 大平学校給食センター

配給校: 大平東小、大平南小、大平西小、
大平中央小、大平中、大平南中
配給数: 2,732食
年間予定回数: 195回 パン週2日、米飯週3日

- 1 地域農産物を活用した学校給食を実施しています。
・米、にら、みそは通年使用
・黒豆オーナー制度による黒豆をお正月料理として提供
・大平産の大豆を使用した納豆の提供

地産地消について
・ 今後は、それぞれの地区の食材を全市で活用できるようなシステムを工夫したいと考えています。

★口蹄疫について正しく理解しましょう

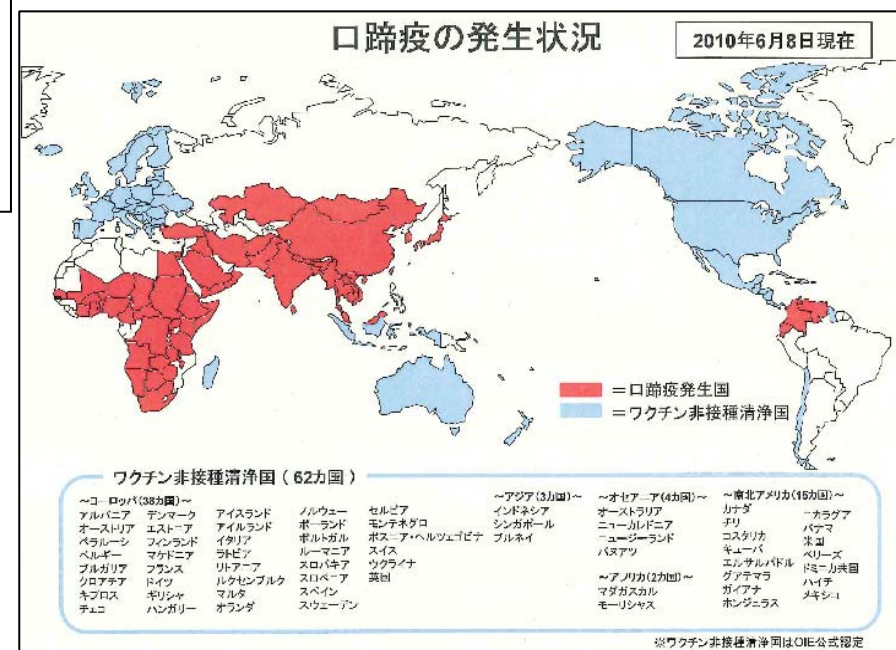
4月20日以降、宮崎県では牛・豚などに口蹄疫の患畜及び疑似患畜が確認されていますが、感染が疑われるとの報告があった時点での家畜の移動が自粛され、口蹄疫にかかった家畜の肉や牛乳が市場に出回ることはありません。

口蹄疫は、偶蹄類の家畜（牛、豚など）や 野生動物（シカなど）が感染する病気であり、人が感染することはありません。仮に感染した牛肉や豚肉を食べたり、牛乳を飲んだりしても人体に影響はありません。

学校給食では、市場に出回っている牛肉、豚肉、牛乳は今までどおり使用しています。家庭においても、買い渋り等をしないようにしましょう。

また、海外では、図のように、オセアニアと北米以外での世界中で発生が見られます。アジアでは中国は2009年1月から、韓国は2010年1月から断続的に発生して未だに清浄化宣言は出されていません。

口蹄疫の発生している国・地域へ旅行する際は、人や物にウイルスが付着して牛や豚などへ感染する可能性があるため、農場への立ち入り、家畜への接触は避けましょう。



★「朝食を食べようキャンペーン」 絵画・ポスターコンクール募集

お子さんはもちろん、保護者のみなさんからの作品も募集しています。ぜひ、夏休みに、お子さんと一緒に取り組んでみてください。

対 象: 小学生 : 絵画又はポスター
中学生以上: ポスター、写真、コンピューターグラフィック
規 格: 4つ切(B3)
提出期限: 学校より夏休みの課題としてお知らせがある予定です。
主 催: 栃木県教育委員会

H21 入選作品



南小5年



国府南小2年



部屋小6年